

リスク情報の共有化

浸水想定表示板の設置(琵琶湖河川事務所)

草津市下笠町 草津あおばな館での設置状況



明治29年9月と同様な洪水があった場合に、予想される浸水区域と浸水深を知らせするための標示板を設置



出典・資料提供: 近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 47

リスク情報の共有化

まるとまちごとハザードマップ



- 浸水深や避難所等洪水に関する情報を「まちなか」に表示することにより、発災時の安全かつスムーズな避難につなげる。
- 平成18年7月に国土交通省がガイドラインを公表。河川管理者と市町が連携し、全国各地で設置を検討。18年度は円山川(豊岡市)、刈谷田川(見附市)、江の川(三次市)で標識を設置。今後、平成21年度までにすべての国管理河川の流域で設置予定。

出典: 国土交通省H48